平成 26 年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

| 市町村名 | 学校名等 |
|------|-----------|
| 御所市 | 御所市立御所中学校 |

|1| 基本コンセプト(取組のねらいや考え方など)

「ふるさととは何か」といった問いかけから始まり、ふるさとの大切さに気づかせ、自分たちが暮らしている御所の街をかけがえのないふるさととして捉え、御所の街で育ったことに誇りを持つことから、誰もが自分のふるさとに誇りをもてる社会を築くための力をつけたいと考えている。そのために、学年ごとに一年生で「御所を知り」二年生で「御所を学び」三年生で「御所に返す」を合言葉に御所の街を愛し、御所をよりよい街にしようと活躍されている人との出会いから学び、その姿を通して、今の自分の姿やクラス集団の有り様を見つめる取組などを進めてきた。子どもたちが御所の街に誇りを持ち、よりよい社会の創造に努めることができる力をつけ、社会貢献を視野に入れ、将来の展望を持って進路も切り拓いてもらいたいと願っている。

2 取組の概要

取組としては全校一斉参加で、地域の人たちや、保護者と連携し、学校周辺の清掃活動を夏休みと冬休みの2回行っている。ボランティアを実施するにあたり見返りや報酬を期待せず、社会や人のために力を尽くすことの大切さを学ばせたい。同時に、誰もが本来困っている人を黙って見ていられない良心を持っていることに気づき、そんな自分が人の役に立



地域と合同の美化作業

てるすばらしい存在であるということを感じてもらいたい。さらに、自分たちのふるさと・御所の方々へ何かお返しをすることで、いっそう地域を愛する心が育ちつつある。また日常の学校生活では体験できないことを学習の場で体験することで、生徒たちの人間性が豊かになり、視野の広い生徒を育成することができると考える。そして、そのことが、地域を愛し「ふるさと御所」を誇りに思う生徒の育成に繋がり、「人とつながるカ」として身に付き、日々の生活に生かされることを願っている。具体的には一年生では地域の人たちからの聞き取りを通して「御所の伝統祭りの歴史等の学習」、二年生では御所市の地域の職場と連携し「職場体験学習」、三年生は地域の清掃活動で「ボランティア体験学習」を実施している。また部活動では校区の老人福祉施設へ定期的に慰問演奏会を行っている。さらに地域のボランティアの方々にはサッカーや剣道の部活動で技術指導、地域の学生に授業の補助やまた夜の地域方々での勉強会を開

催し学習指導もいただいている。

地域から信頼され、生徒が生き生きと学ぶ魅力ある学校づくりを目指し、地域の協力を得ながら、保護者、教職員とともに、学校、家庭、地域の三者の協力関係をさらに進めていき、現状に満足することなく、日々の地道な積み重ねにより生徒一人一人が生き生きと活躍できる学校づくりに邁進していきたい。



夜の勉強会の学習指導